

平成 30 年度 4 月入学

信州大学大学院
総合理工学研究科（修士課程）
【生命医工学専攻】

学生募集要項

一般選抜

推薦特別選抜

外国人留学生特別選抜



入学者選抜日程の概要

キャンパス	長野(工学)	伊那	上田		松本
選抜	一般選抜(1次)	一般選抜(1次)	一般選抜(1次) 特別選抜(留学生)	特別選抜(推薦)	一般選抜(1次)
入学資格審査申請書類受付期間	平成 29 年 5 月 22 日(月)～ 5 月 25 日(木)	平成 29 年 5 月 8 日(月)～ 5 月 12 日(金)	平成 29 年 6 月 5 日(月)～ 6 月 9 日(金)	なし	平成 29 年 5 月 15 日(月)～ 5 月 19 日(金)
入学資格審査結果通知期日	6 月 2 日(金)	5 月 19 日(金)	6 月 27 日(火)		6 月 2 日(金)
出願期間	6 月 12 日(月)～ 6 月 16 日(金)	6 月 5 日(月)～ 6 月 9 日(金)	7 月 18 日(火)～ 7 月 25 日(火) (注)	6 月 5 日(月)～ 6 月 9 日(金)	7 月 31 日(月)～ 8 月 4 日(金)
試験日	7 月 1 日(土)	7 月 10 日(月)	8 月 22 日(火)	7 月 3 日(月)	8 月 24 日(木)
合格発表	7 月 27 日(木)	7 月 27 日(木)	9 月 7 日(木)	7 月 27 日(木)	9 月 7 日(木)
入学確約書提出期限	9 月 15 日(金)				
入学手続期間	平成 30 年 3 月 5 日(月)～平成 30 年 3 月 9 日(金)				

(注) 上田キャンパスの一般選抜の出願期間については、推薦特別選抜に不合格となった方が出願する場合のみ、8 月 2 日（水）を出願の期限とします。

※詳細な日時は、必ずこの募集要項の該当ページで確認してください。

目 次

入学者選抜日程の概要	1
目 次	2
入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
人材養成に関する目的と教育・研究上の目的	4
総合理工学研究科の専攻について	5
一般選抜	
1. 募集人員	6
2. 出願資格	6
3. 入学資格審査	7
4. 出願手続	8
推薦特別選抜	
1. 募集人員	12
2. 出願資格	12
3. 出願手続	12
外国人留学生特別選抜	
1. 募集人員	16
2. 出願資格	16
3. 入学資格審査	17
4. 出願手続	18
各選抜の共通事項	
5. 入学者選抜方法，試験場及び期日	22
6. 合格者発表	23
7. 入学確約書の提出	24
8. 入学手続及び納付金	24
9. 長期履修制度について	25
10. 障害等のある方の事前相談	25
11. 博士課程学位プログラム	25
12. 生命医工学専攻について	26
13. 生命医工学専攻 指導教員一覧	28
14. その他	29

個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか、次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【信州大学大学院】

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

【総合理工学研究科】

総合理工学研究科では、総合理工学研究科の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 大学等において能動的に学び、十分な基礎学力と緻密な思考力を身に付けている人
2. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 世界をリードする先進的科学・技術を担う研究者、あるいは複雑・高度な諸課題に専門性を持って貢献できる高度専門職業人を目指す人

【生命医工学専攻】

生命医工学専攻では、総合理工学研究科および生命医工学専攻の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を求めています。

1. 大学等において能動的に学び、一般教養及び専門分野の基礎学力を身に付けている人
2. 健康・医療・福祉分野の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 科学技術を担う研究者あるいは高度専門職業人として社会をリードするとともに、その技術と知識を持って国際社会に貢献する意欲を持つ人
4. 科学技術の発展が社会にもたらす影響について十分に考え、社会及び自然環境に配慮したものづくりを目指す人

人材養成に関する目的と教育・研究上の目的

【総合理工学研究科】

人材養成に関する目的：

本研究科は、教育・研究の理念に基づき、理学、工学、繊維学、農学ならびに生命医工学の 5 専攻の専門研究分野の高度専門技術者と研究者を養成することを目的とします。幅広い学問分野を含む利点を生かして、学際領域を開拓する進取の気性に富んだ人材を育成し、広い視野と高い課題解決能力をもつ高度専門職業人の養成を目的とします。また、教育・研究の目標に掲げた、創造性豊かな優れた研究・開発能力を持つ研究者、および環境と調和した社会を支える高度で知的な素養のある人材を養成することを目的とします。

教育・研究上の目的：

本研究科は、信州の豊かな自然環境のもと、地域に根ざし世界に開かれた大学院として、教育・研究の目標等に基づき、理学、工学、繊維学、農学ならびに生命医工学の各分野において、社会に寄与する有為な人材を養成することを目的とします。また、先鋭領域融合研究群の 5 つの研究所と連携して最先端領域の研究を推進します。これにより、高度な専門的知識と実践的技術力を持つとともに、それをさまざまな課題解決に柔軟に応用できる高度専門職業人を育成することを教育・研究上の目的とします。

【生命医工学専攻】

生命医工学専攻における人材養成および教育研究上の目的を以下に示します。

- ・健康・福祉・医療・創薬分野の現実課題を系統的に解決できる高度な専門技術者を育成します。
- ・医学・理学・工学・繊維学・農学分野の基礎知識に加えて健康・福祉・医療・創薬領域の専門知識とそれらに支えられた総合的課題解決能力を育成します。
- ・医療・健康と連携した生体工学・生命工学分野の教育研究を行うことにより、医療関連分野の発展に貢献することを目指します。

総合理工学研究科の専攻について

本研究科は、次の5つの専攻から構成されています。

*本募集要項は、**生命医工学専攻**のものです。

他の専攻については、表中の「連絡先」にお問い合わせください。

専攻名	連絡先
<生命医工学専攻> 生命工学分野 生体医工学分野	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学学務部学務課内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2863
<理学専攻> 数学分野 理科学分野	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0263-37-2458
<工学専攻> 物質化学分野 電子情報システム工学分野 水環境・土木工学分野 機械システム工学分野 建築学分野	〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 026-269-5056
<繊維学専攻> 先進繊維・感性工学分野 機械・ロボット学分野 化学・材料分野 応用生物科学分野	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304
<農学専攻> 先端生命科学分野 食品生命科学分野 生物資源科学分野 環境共生学分野	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0265-77-1310

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）

【生命医工学専攻】 一般選抜

1. 募集人員

分野名	募集人員
生命工学分野 （長野（工学）キャンパス，伊那キャンパス）	17 名
生体医工学分野 （上田キャンパス，松本キャンパス）	18 名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限 4 年以上）を卒業した方又は平成 30 年 3 月までに卒業見込みの方
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構を含む。以下同じ。）により学士の学位を授与された方又は平成 30 年 3 月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した方又は平成 30 年 3 月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した方又は平成 30 年 3 月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成 30 年 3 月までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された方又は平成 30 年 3 月までに授与される見込みの方
- (7) 文部科学大臣が指定した専修学校の専門課程を修了した方又は平成 30 年 3 月までに修了見込みの方
- (8) 旧制学校等を修了した方（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号，昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
- (9) 防衛大学校，海上保安大学校，気象大学校など，各省大学校を修了した方又は平成 30 年 3 月までに修了見込みの方（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号，昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で、平成 30 年 3 月までに 22 歳に達する方
- (11) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した方又は平成 30 年 3 月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認められた方
- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の

学校教育における 15 年の課程を修了した方又は平成 30 年 3 月までに修了する見込みの方であつて、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方

- (13) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成 30 年 3 月までに修了する見込みの方であつて、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方

※ (8)により出願する方は、事前に「4. 出願手続」における各キャンパスの「提出先」に記載の入試事務室へ提出書類について確認してください。

※ (10) 審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で平成 30 年 3 月までに 22 歳に達する方」です。

※（上田キャンパスのみ）外国の大学を卒業した方及び卒業見込みの方又は外国において学士の学位を取得した方及び取得見込みの方は、事前に入試事務室（f-master@shinshu-u.ac.jp）へ、入学志願票、卒業（見込）証明書及び成績証明書を平成29年5月29日(月)17時までに提出して下さい。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(10)～(13)により出願する方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

※過去に本専攻の入学資格審査を受けて、合格したことのある方は、審査不要です。

(1) 入学資格審査申請書類

必要書類等	書類の説明
a 入学資格審査申請書	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/
b 学習歴、活動歴、実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等があれば別刷り又は証明できる書類のコピーを添付してください。 なお、学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ 上記の他、各分野に関連した実務経験等 例) コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験
c 卒業（又は修了）証明書及び成績証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成した原本を提出してください。また、大学学部にて在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成した原本）を併せて提出してください。 （注1） 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行して

	<p>いない場合や、資格証明書など）についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。</p> <p>（注 2） 提出する証明書が、英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳） - 翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。</p>
d 返信用封筒（入学資格審査結果送付用）	長形 3 号（12 cm×23.5 cm）の封筒に、82 円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。

(2) 入学資格審査申請書類の受付

申請書類は、希望指導教員が所属するキャンパス（「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）の入試事務室（4. 出願手続「提出先」）へ持参又は郵送してください。17 時必着です。

持参する場合は、9 時から 17 時まで（上田キャンパスは 12 時から 13 時を除く）とし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送する場合は「書留速達郵便」（海外からは EMS）とし、封筒の表に「大学院修士課程入学資格審査申請書類（生命医工） 在中」と朱書きしてください。

キャンパス	長野（工学）	伊那	上田	松本
入学資格審査申請書類受付期間	平成 29 年 5 月 22 日（月）～ 5 月 25 日（木）	平成 29 年 5 月 8 日（月）～ 5 月 12 日（金）	平成 29 年 6 月 5 日（月）～ 6 月 9 日（金）	平成 29 年 5 月 15 日（月）～ 5 月 19 日（金）
入学資格審査結果通知期日	6 月 2 日（金）	5 月 19 日（金）	6 月 27 日（火）	6 月 2 日（金）

※書類の提出先は、「4. 出願手続」における各キャンパスの「提出先」と同じです。

4. 出願手続

(1) 出願期間及び書類提出先等

出願書類は、希望指導教員が所属するキャンパス（「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）の入試事務室（下表の「提出先」）へ各キャンパスが指定する出願期間内（下表の「出願期間」）に持参又は郵送により提出してください。17 時必着です。

持参する場合は、9 時から 17 時まで（上田キャンパスは 12 時から 13 時を除く）とし、土、日曜日及び祝日は受け付けません。

郵送する場合は「書留速達郵便」（海外からは EMS）とし、封筒の表に「大学院修士課程入学願書 在中」と朱書きしてください。

提出先	出願期間	入学検定料振込期間
【長野（工学）キャンパス】 〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 026-269-5056	平成 29 年 6 月 12 日（月） ～ 平成 29 年 6 月 16 日（金）	平成 29 年 6 月 5 日（月） ～ 平成 29 年 6 月 16 日（金）
【伊那キャンパス】 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室	平成 29 年 6 月 5 日（月） ～ 平成 29 年 6 月 9 日（金）	平成 29 年 5 月 29 日（月） ～ 平成 29 年 6 月 9 日（金）

TEL 0265-77-1310		
【上田キャンパス】 〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0268-21-5304	平成 29 年 7 月 18 日（火） ～ 平成 29 年 7 月 25 日（火） （注）	平成 29 年 7 月 11 日（火） ～ 平成 29 年 7 月 25 日（火）
【松本キャンパス】 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0263-37-2458	平成 29 年 7 月 31 日（月） ～ 平成 29 年 8 月 4 日（金）	平成 29 年 7 月 24 日（月） ～ 平成 29 年 8 月 4 日（金）

(注) 上田キャンパスの出願期間については、推薦特別選抜に不合格となった方が出願する場合のみ、8 月 2 日（水）を出願の期限とします。

(2) 出願方法について

本研究科では、PDF フォーム等を利用した願書の受付を行うこととしております。これに伴い、募集要項については、原則として Web サイトで確認いただくこととしました。

このことにより、志願者は出願に必要な書類を電子ファイルとして管理でき、早く簡単に願書類の作成を行うことができます。

- PDF フォームとは、Adobe Acrobat Reader で直接データを入力できるようにした PDF です。
- Adobe Acrobat Reader をお持ちでない方は、最新のプラグインを入手してください。
<https://get.adobe.com/jp/reader/>
- A4 サイズ印刷が可能なプリンタのない方、PDF が表示されない方は入試事務室へ資料請求してください。

◆ 出願までの手順（概略）

- 本研究科の Web サイトから PDF フォーム等必要な書類をダウンロードしてパソコンに保存してください。
<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/>
必要な書類については、本要項記載の「(3) 出願書類等」でご確認ください。
- 志願票、受験票等に必要事項を入力後、印刷してください。
- 検定料は、納付書を印刷し銀行で振込手続を行ってください。
- 印刷した「出願用宛名用紙（出願封筒貼付用）」を市販の角形 2 号の封筒に貼付し、書類一式を入れて提出してください。
- 出願書類は手書きでも構いません。

(3) 出願書類等

出願書類等	書類の説明
入学志願票・履歴書 (指定様式①)	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。
受験票・写真票 (指定様式②)	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 出願前 3 か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なしの写真（縦 4 cm×横 3 cm）を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
成績証明書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、厳封し

卒業（見込）証明書	<p>たものを提出してください。また、編入学をされた方は、編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出してください。</p> <p>（注 1） 信州大学在籍生・卒業生，入学資格審査を受けた方は提出不要です。</p> <p>（注 2） 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで，以降証明書を発行していない場合や，資格証明書など）についてコピーを提出する場合は，出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。</p> <p>（注 3） 提出する証明書が，英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は，出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）－ 翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。</p>
学位授与証明書 《該当する方のみ》	<p>「2. 出願資格」(2)により出願する方で，学士の学位を授与された方は，学士の学位授与証明書（大学改革支援・学位授与機構が発行したもの）を，学士の学位を授与される見込みの方は，学士の学位授与申請予定証明書（在籍学校長が発行したもの），又は学位授与申請受理証明書（大学改革支援・学位授与機構が発行したもの）を添付してください。</p>
入学検定料納付確認書（A票） （指定様式③）	<p>Web サイト掲載の様式をダウンロードし，必要事項を記入してください。</p> <p>ア. 入学検定料 30,000 円を入学検定料振込依頼書（C 票）を使用し，希望指導教員が所属するキャンパス（「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）が指定する期間内（(1)の表の「入学検定料振込期間」）に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。</p> <p>振込みには，別途振込手数料が必要です。なお，郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。また，ATM（現金自動預け払い機），携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。</p> <p>イ. 振込み後，納付確認書（A 票）及び領収書（B 票）を受け取り，A 票，B 票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し，納付確認書（A 票）を提出してください。</p> <p>また，「取扱金融機関収納印」欄に，出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので，特に出願期間最終日に振り込まれる場合には，金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ，行ってください。</p> <p>ウ. 出願期間最終日に持参により提出する方で，金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り，現金による納付を受け付けます。</p> <p>エ. 受験時に国費外国人留学生の方は，検定料は不要です。</p> <p>本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は，大学の発行する「国費外国人留学生証明書」を本書の代わりに提出してください。</p>
研究志望概要 （指定様式④）	<p>Web サイト掲載の様式をダウンロードし，必要事項を記入してください。</p> <p>学部における卒業研究の概要及び大学院における研究志望理由と研究計画を 1,000 字以内で記述してください。</p>
受験票送付用封筒	<p>長形 3 号（12 cm×23.5 cm）の封筒に，郵便番号，住所及び氏名を明記し，362 円分（速達料を含む。）の切手を貼ってください。</p> <p>（海外在住者は不要です。）</p>

あて名票 (指定様式⑤)	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 合格通知書、入学手続書類を送付します。
「住民票の写し」又は「パスポート」のコピー 《日本国籍を有しない方》	日本国籍を有しない方は、在留資格確認のため、「住民票の写し」(居住している市区町村長が発行するもの)を提出してください。短期滞在者や外国居住者など、住民登録をしていない方は、「パスポート」のコピー(氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分)を提出してください。
出願用宛名用紙(出願封筒貼付用) (指定様式⑩) <角 2 封筒に貼る>	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 各自用意した角形 2 号(24cm×33.2cm)封筒に、必要事項を記入した宛名用紙を貼り、出願書類を入れて提出してください。

(4) 注意事項

- ① 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ② 出願書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、タイプライター、ワープロ又はパソコンを使用しても差し支えありません。
- ③ 入学志願票の『希望指導教員』欄は、以下のように記入してください。
希望する指導教員と出願前に必ず連絡を取り、希望研究分野の適合性等について、十分な打ち合わせをしたうえで、希望指導教員名を記入してください。(「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照)
- ④ 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- ⑤ 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- ⑥ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。
なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合は、本人の請求により納入された検定料(二重に振り込んだ場合は重複して納入された分)の返還が可能です。返還手続については、本学の Web サイト(入試情報ポータル/入学検定料返還手続)をご覧ください。
(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html)
- ⑦ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- ⑧ 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。
- ⑨ 出願後、「現住所(本人受信場所)」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「提出先」に届け出てください。
- ⑩ 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障にならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- ⑪ 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。

※p. 22 **各選抜の共通事項** のページへ

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）

【生命医工学専攻】推薦特別選抜

1. 募集人員

分野名	募集人員
生体医工学分野 (上田キャンパス)	若干名

2. 出願資格

出願できる方は、分野における専門教育を受け、学業成績が優秀で人物・健康状態ともに良好であり、出身大学等の学長等から推薦され出願し、かつ、合格した場合は必ず入学できる方で、次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 日本の大学（修業年限 4 年以上）を平成 30 年 3 月までに卒業見込みの方
 - (2) 高等専門学校専攻科を修了見込みの方のうち、大学改革支援・学位授与機構により平成 30 年 3 月までに学士の学位を授与される見込みの方
- ※外国人留学生の方は、外国人留学生特別選抜または一般選抜を受験してください。

3. 出願手続

(1) 出願期間及び書類提出先等

出願書類は、出願期間内（下表の「出願期間」）に持参又は郵送により提出してください。17 時必着です。

持参する場合は、9 時から 17 時まで（12 時から 13 時を除く）とします。

郵送する場合は「書留速達郵便」とし、封筒の表に「大学院修士課程推薦特別選抜願書 在中」と朱書きしてください。

提出先	出願期間	入学検定料振込期間
【上田キャンパス】 〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel 0268-21-5304	平成 29 年 6 月 5 日（月）～ 平成 29 年 6 月 9 日（金）	平成 29 年 5 月 29 日（月）～ 平成 29 年 6 月 9 日（金）

(2) 出願方法について

本研究科では、募集要項を Web サイトで確認いただいております。

このことにより、志願者は出願に必要な書類を電子ファイルとして管理でき、早く簡単に書類の作成を行うことができます。

- ・ PDF フォームとは、Adobe Acrobat Reader で直接データを入力できるようにした PDF です。
- ・ Adobe Acrobat Reader をお持ちでない方は、最新のプラグインを入手してください。
<https://get.adobe.com/jp/reader/>
- ・ A4 サイズ印刷が可能なプリンタのない方、PDF が表示されない方は入試事務室へ資料請求してください。

◆ 出願までの手順（概略）

- ・ 本研究科の Web サイトから PDF フォーム等必要な書類をダウンロードしてパソコンに保存してください。
<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/>
必要な書類については、本要項記載の「(3)出願書類等」でご確認ください。
- ・ 志願票、受験票等に必要事項を入力後、印刷してください。
- ・ 検定料は、納付書を印刷し銀行で振込手続を行ってください。
- ・ 印刷した「出願用宛名用紙（出願封筒貼付用）」を市販の角形 2 号の封筒に貼付し、書類一式を入れて提出してください。
- ・ 出願書類は手書きでも構いません。

(3) 出願書類等

出願書類等	書類の説明
入学志願票・履歴書 (指定様式①)	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。
受験票・写真票 (指定様式②)	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 出願前 3 か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なしの写真（縦 4 cm×横 3 cm）を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
成績証明書 卒業見込証明書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、厳封したものを提出してください。また、編入学をされた方は、編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出してください。 (注 1) 信州大学在籍生、入学資格審査を受けた方は提出不要です。 (注 2) 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など）についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。 (注 3) 提出する証明書が、英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳） - 翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。
学位授与証明書 《該当する方のみ》	「2. 出願資格」(2)により出願する方は、学士の学位授与申請予定証明書（在籍学校長が発行したもの）、又は学位授与申請受理証明書（大学改革支援・学位授与機構が発行したもの）を添付してください。
推薦書 (指定様式⑥)	Web サイト掲載の本学所定様式をダウンロードし、出身大学等の学長、学部長（大学以外は出身学校長）、学科長又は指導教員が作成し、厳封したものを提出してください。
入学検定料納付確認書（A 票） (指定様式③)	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 ア. 入学検定料 30,000 円を入学検定料振込依頼書（C 票）を使用し、希望指導教員が所属するキャンパス（「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）が指定する期間内（(1)の表の「入学検定料振込期間」）に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。 振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。また、ATM（現金自動預け払い機）、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 イ. 振込み後、納付確認書（A 票）及び領収書（B 票）を受け取り、A 票、

	<p>B 票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書 (A 票) を提出してください。</p> <p>また、「取扱金融機関収納印」欄に、出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。</p> <p>ウ. 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。</p> <p>エ. 受験時に国費外国人留学生の方は、検定料は不要です。</p> <p>本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する「国費外国人留学生証明書」を本書の代わりに提出してください。</p>
研究志望概要 (指定様式④)	<p>Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。</p> <p>学部における卒業研究の概要及び大学院における研究志望理由と研究計画を 1,000 字以内で記述してください。</p>
受験票送付用封筒	<p>長形 3 号 (12 cm×23.5 cm) の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、362 円分 (速達料を含む。) の切手を貼ってください。</p>
あて名票 (指定様式⑤)	<p>Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。</p> <p>合格通知書、入学手続書類を送付します。</p>
「住民票の写し」又は「パスポート」のコピー ≪日本国籍を有しない方≫	<p>日本国籍を有しない方は、在留資格確認のため、「住民票の写し」(居住している市区町村長が発行するもの) を提出してください。短期滞在者や外国居住者など、住民登録をしていない方は、「パスポート」のコピー (氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分) を提出してください。</p>
出願用宛名用紙 (出願封筒貼付用) (指定様式⑩) <角 2 封筒に貼る>	<p>Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。</p> <p>各自用意した角形 2 号 (24cm×33.2cm) 封筒に、必要事項を記入した宛名用紙を貼り、出願書類を入れて提出してください。</p>

(4) 注意事項

- ① 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ② 出願書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、タイプライター、ワープロ又はパソコンを使用しても差し支えありません。
- ③ 入学志願票の『希望指導教員』欄は、以下のように記入してください。
希望する指導教員と出願前に必ず連絡を取り、希望研究分野の適合性等について、十分な打ち合わせをしたうえで、希望指導教員名を記入してください。(「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照)
- ④ 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- ⑤ 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- ⑥ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合は、本人の請求により納入された検定料(二重に振り込んだ場合は重複して納入された分)の返還が可能です。返還手続については、本学の Web サイト(入試情報ポータル/入学検定料返還手続)をご覧ください。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html)

- ⑦ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- ⑧ 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。
- ⑨ 出願後、「現住所（本人受信場所）」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「提出先」に届け出てください。

※p. 22 **各選抜の共通事項** のページへ

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）

【生命医工学専攻】外国人留学生特別選抜

1. 募集人員

分野名	募集人員
生体医工学分野 (上田キャンパス)	若干名

2. 出願資格

日本国籍を有しない方で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する方又は大学院入学後に当該資格を取得可能な方で、次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限 4 年以上）を卒業した方又は平成 30 年 3 月までに卒業見込みの方
- (2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した方又は平成 30 年 3 月までに修了見込みの方
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該国の 16 年の課程を修了した方又は平成 30 年 3 月までに修了見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成 30 年 3 月までに修了見込みの方
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された方
- (6) 平成 30 年 3 月までに外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校における 15 年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた方
- (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で、平成 30 年 3 月までに 22 歳に達する方

【注意事項】

- ※ (7) 審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で平成 30 年 3 月までに 22 歳に達する方」です。
- ※ (上田キャンパスのみ) 外国の大学を卒業した方及び卒業見込みの方又は外国において学士の学位を取得した方及び取得見込みの方は、事前に入試事務室 (f-master@shinshu-u.ac.jp) へ、入学志願票、卒業（見込）証明書及び成績証明書を平成 29 年 5 月 29 日（月）17 時までに提出して下さい。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(6)、(7)により出願する方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

※過去に本専攻の入学資格審査を受けて、合格したことのある方は、審査不要です。

(1) 入学資格審査申請書類

必要書類等	書類の説明
a 入学資格審査申請書	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/
b 学習歴, 活動歴, 実務経験歴等	現在までの学習歴, 活動歴, 実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。著書, 学術論文, 学術講演, 学術報告, 特許等があれば別刷り又は証明できる書類のコピーを添付してください。 なお, 学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。 ① 短期大学, 高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関, 教育機関, 企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ 上記の他, 各分野に関連した実務経験等 例) コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験
c 卒業（又は修了）証明書及び成績証明書	最終学歴が短期大学, 高等専門学校, 専修学校, 各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は, 当該卒業又は修了した短期大学長, 学校長又は教育施設長が作成した原本を提出してください。また, 大学学部にて在学していた経歴のある方は, 当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成した原本）を併せて提出してください。 （注1） 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで, 以降証明書を発行していない場合や, 資格証明書など）についてコピーを提出する場合は, 出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。 （注2） 提出する証明書が, 英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は, 出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）- 翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。
d 返信用封筒（入学資格審査結果送付用）	長形 3 号（12 cm×23.5 cm）の封筒に, 82 円分の切手を貼り, 郵便番号, 住所及び氏名を明記してください。（海外在住者は不要です。）

(2) 入学資格審査申請書類の受付

申請書類は, 希望指導教員が所属するキャンパス（「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）の入試事務室（下表の「提出先」）へ持参又は郵送してください。

持参する場合は, 9時から17時まで（上田キャンパスは12時から13時を除く）とし, 土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送する場合は「書留速達郵便」（海外からはEMS）とし, 封筒の表に「大学院修士課程入学資格

審査申請書類（生命医工） 在中」と朱書きしてください。

	上田キャンパス
入学資格審査申請書類受付期間	平成 29 年 6 月 5 日（月）～ 平成 29 年 6 月 9 日（金）
入学資格審査結果通知期日	平成 29 年 6 月 27 日（火）

※書類の提出先は、「4. 出願手続」における各キャンパスの「提出先」と同じです。

※海外在住者には、入学資格審査結果をメールにて通知します。

4. 出願手続

(1) 出願期間及び書類提出先等

出願書類は、希望指導教員が所属するキャンパス（「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）の入試事務室（下表の「提出先」）へ各キャンパスが指定する出願期間内（下表の「出願期間」）に持参又は郵送により提出してください。

持参する場合は、9時から17時まで（上田キャンパスは12時から13時を除く）とし、土、日曜日及び祝日は受け付けません。

郵送する場合は「書留速達郵便」（海外からはEMS）とし、封筒の表に「大学院修士課程入学願書在中」と朱書きしてください。

提出先	出願期間	入学検定料振込期間
【上田キャンパス】 〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0268-21-5304	平成 29 年 7 月 18 日（火）～ 平成 29 年 7 月 25 日（火）	平成 29 年 7 月 11 日（火）～ 平成 29 年 7 月 25 日（火）

(2) 出願方法について

本研究科では、募集要項を Web サイトで確認いただいております。

このことにより、志願者は出願に必要な書類を電子ファイルとして管理でき、早く簡単に書類の作成を行うことができます。

- PDF フォームとは、Adobe Acrobat Reader で直接データを入力できるようにした PDF です。
- Adobe Acrobat Reader をお持ちでない方は、最新のプラグインを入手してください。
<https://get.adobe.com/jp/reader/>
- A4 サイズ印刷が可能なプリンタのない方、PDF が表示されない方は入試事務室へ資料請求してください。

◆ 出願までの手順（概略）

- 本研究科の Web サイトから PDF フォーム等必要な書類をダウンロードしてパソコンに保存してください。
<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/>
必要な書類については、本要項記載の「(3) 出願書類等」でご確認ください。
- 志願票、受験票等に必要事項を入力後、印刷してください。
- 検定料は、納付書を印刷し銀行で振込手続を行ってください。
- 印刷した「出願用宛名用紙（出願封筒貼付用）」を市販の角形 2 号の封筒に貼付し、書類一式

を入れて提出してください。

- ・ 出願書類は手書きでも構いません。

(3) 出願書類等

出願書類等	書類の説明
入学志願票・履歴書 (指定様式①)	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。
受験票・写真票 (指定様式②)	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 出願前 3 か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なしの写真（縦 4 cm×横 3 cm）を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
成績証明書 卒業（見込）証明書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、厳封したものを提出してください。また、編入学をされた方は、編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出してください。 (注 1) 信州大学在籍生・卒業生、入学資格審査を受けた方は提出不要です。 (注 2) 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など）についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。 (注 3) 提出する証明書が、英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳） - 翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。
入学検定料納付確認書（A 票） (指定様式③)	Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 ア. 入学検定料 30,000 円を入学検定料振込依頼書（C 票）を使用し、希望指導教員が所属するキャンパス（「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）が指定する期間内（(1)の表の「入学検定料振込期間」）に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。 振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。また、ATM（現金自動預け払い機）、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 イ. 振込み後、納付確認書（A 票）及び領収書（B 票）を受け取り、A 票、B 票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書（A 票）を提出してください。 また、「取扱金融機関収納印」欄に、出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。 ウ. 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。 エ. 受験時に国費外国人留学生の方は、検定料は不要です。 本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する「国費外国人留学生証明書」を本書の代わりに提出してください。

<p>入学検定料支払方法 申込書 〔海外在住の外国人 の方のみ〕 (指定様式⑦)</p>	<p>※海外在住の外国人の方で、日本国外からの銀行振込を希望する方は、入学検定料 30,000 円を以下の方法により振り込んでください。 希望指導教員が所属するキャンパス（「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）が指定する期間内（(1)の表の「入学検定料振込期間」）に振り込んでください。 また、「入学検定料支払方法申込書」に必要事項を記入のうえ、他の書類とともに EMS 等により提出してください。</p> <p>〔振込先銀行〕 みずほ銀行、松本支店 〔口座の種類〕 普通 〔口座番号〕 1752813 〔口座名〕 国立大学法人信州大学 〔銀行の住所〕 〒390-0811 長野県松本市中央 2-5-8 〔銀行の電話番号〕 +81- (0) 263 -32 - 2715</p> <p>この方法を選択する方は、入学検定料支払方法申込書に、振込人氏名、志願者との間柄、払込元銀行、口座番号、支店名、振込期日を記入して、振込明細書の写しと一緒に提出してください。 (注 1) 振り込みには別途「送金手数料」が必要となります。 (注 2) 日本国外から振り込む場合は「日本国内取引手数料」が必要になります。 (注 3) 銀行窓口において取引手数料の「振込人負担」の指定を行わない場合、みずほ銀行で取引手数料が差し引かれるため入学検定料を支払ったとはみなされませんのでご注意ください。</p>
<p>研究志望概要 (指定様式④)</p>	<p>Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 学部における卒業研究の概要及び大学院における研究志望理由と研究計画を 1,000 字以内で記述してください。</p>
<p>受験票送付用封筒</p>	<p>長形 3 号 (12 cm×23.5 cm) の封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、362 円分 (速達料を含む。) の切手を貼ってください。 (海外在住者は不要です。)</p>
<p>あて名票 (指定様式⑤)</p>	<p>Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 合格通知書、入学手続書類を送付します。</p>
<p>「住民票の写し」又は「パスポート」のコピー 《日本国籍を有しない方》</p>	<p>日本国籍を有しない方は、在留資格確認のため、「住民票の写し」(居住している市区町村長が発行するもの) を提出してください。短期滞在者や外国居住者など、住民登録をしていない方は、「パスポート」のコピー (氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分) を提出してください。</p>
<p>出願用宛名用紙 (出願封筒貼付用) (指定様式⑩) <角 2 封筒に貼る></p>	<p>Web サイト掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 各自用意した角形 2 号 (24cm×33.2cm) 封筒に、必要事項を記入した宛名用紙を貼り、出願書類を入れて提出してください。</p>

(4) 注意事項

- ① 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ② 出願書類は、本研究所所定の用紙に記入の際、タイプライター、ワープロ又はパソコンを使用

しても差し支えありません。

- ③ 入学志願票の『希望指導教員』欄は、以下のように記入してください。
希望する指導教員と出願前に必ず連絡を取り、希望研究分野の適合性等について、十分な打ち合わせをしたうえで、希望指導教員名を記入してください。（「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）
- ④ 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- ⑤ 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- ⑥ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。
なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学の Web サイト（入試情報ポータル/入学検定料返還手続）をご覧ください。
(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return.html)
- ⑦ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- ⑧ 試験の際には、必ず受験票を携帯してください。
- ⑨ 出願後、「現住所（本人受信場所）」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「提出先」に届け出てください。
- ⑩ 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障にならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- ⑪ 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求める場合があります。

※p. 22 **各選抜の共通事項** のページへ

各選抜の共通事項

5. 入学者選抜方法，試験場及び期日

5-1 一般選抜，外国人留学生特別選抜

入学者の選抜は，口述試験及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

口述試験は，専攻・分野に関連した科目についての基礎的学力，研究計画等について試問します。

外国人については，日本語による試問を含みます。詳細は下表のとおりです。

実施キャンパス	試験日程	試験科目	試験会場
【生命工学分野】 長野（工学）キャンパス	平成 29 年 7 月 1 日（土） 9 時～	口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問（生命科学（生化学，分子生物学，生命情報学，生体情報計測学）から 2 科目選択） ◎一般的事項の試問（希望研究課題についての試問を含む。）	信州大学工学部 長野市若里 4-17-1
【生命工学分野】 伊那キャンパス	平成 29 年 7 月 10 日（月） 13 時～	口述試験 ◎希望研究課題についてのプレゼンと試問 ◎研究分野の基礎学力試問（出題範囲：分子生物学，生化学，動物幹細胞工学，動物生理学，生殖工学，代謝工学，タンパク質工学，応用微生物学） ◎その他の一般的事項の試問	信州大学農学部 上伊那郡南箕輪村 8304
【生体医工学分野】 上田キャンパス	平成 29 年 8 月 22 日（火） 9 時～	口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問（質点・剛体の力学，材料力学，流体力学，人体生物学から，出願時に選択した 2 科目）（注 1） ◎一般的事項の試問（希望研究課題についての試問を含む。）	信州大学繊維学部 上田市常田 3-15-1
【生体医工学分野】 松本キャンパス	平成 29 年 8 月 24 日（木） 9 時～	※希望指導教員の所属が『松本キャンパス [理学部]』の受験者 口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問（無機化学，英語）（注 2） ◎一般的事項の試問（希望研究課題についての試問を含む。）	信州大学理学部 松本市旭 3-1-1
		※希望指導教員の所属が『松本キャンパス [医学部]』の受験者 口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問（注 2）	

		◎一般的事項の試問（希望研究課題についての試問を含む。）	
--	--	------------------------------	--

(注 1) 上田キャンパスにおける基礎学力試問の出題範囲は以下のとおりです。

なお、出願後の科目の変更は認めません。

科目	出題範囲
質点・剛体の力学	質点・剛体の力学の基礎概念（力と運動、仕事とエネルギー、力積、運動量、角運動量など）、および振り子、円運動、剛体の平面運動などを題材にした運動方程式やエネルギーの関係、束縛力の導出など
材料力学	軸力をうける棒に生じる応力・ひずみに関する基礎概念と応用問題（不静定問題、熱応力、トラスなど）、および真直はりに関する諸問題（せん断力、曲げモーメント、断面二次モーメント、曲げ応力、たわみ曲線など）
流体力学	流体の基礎（流体の性質・分類・物理量、流れの分類、静止流体中の力学、流体の質量・エネルギー・運動量・角運動量の保存則、流体の運動方程式など）、および流れ（管内の流れ、物体周りの流れ、境界層など）
人体生物学	ヒト器官系（心臓血管系、リンパ系、免疫系、呼吸器系、泌尿器系、骨格系、筋系、神経系、感覚器など）の基礎的事項、および細胞生物学の基礎（細胞の構造と機能、タンパク質合成、細胞分裂、エネルギーなど）

(注 2) 松本キャンパスにおいては、出身大学等の成績が優秀な場合、研究分野の基礎学力試問が免除され、一般的事項の試問のみとなる場合があります。

※上田キャンパスの志願者のうち、博士課程教育リーディングプログラム「ファイバーレネッサンスを先導するグローバルリーダーの養成」の申請者のうち海外在住者については、選抜方法を変更する場合があります。該当する方は、出願時に相談してください。

5-2 推薦特別選抜

入学者の選抜は、面接試問及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

実施キャンパス	試験日程	試験科目	試験会場
【生体医工学分野】 上田キャンパス	平成 29 年 7 月 3 日（月） 9 時～	面接試問	信州大学繊維学部 上田市常田 3 - 1 5 - 1

6. 合格者発表

キャンパス	合格発表日時
長野（工学）キャンパス、伊那キャンパス、 上田キャンパス（推薦）	平成 29 年 7 月 27 日（木） 10 時
上田キャンパス（一般、留学生）、 松本キャンパス	平成 29 年 9 月 7 日（木） 10 時

該当するキャンパスの公用掲示板に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付し公式発表とします。

また、信州大学大学院総合理工学研究科の Web サイトにも速報掲載しますが、必ず公式発表を確認してください。

なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

信州大学大学院総合理工学研究科 Web サイト：

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/>

7. 入学確約書の提出

選抜試験の合格者は、以下の期日までに、「入学確約書」（用紙は合格通知書に同封します。）を提出してください。

「入学確約書」を提出しない方は、本研究科に入学の意志がないものとして取り扱います。

入学確約書提出期限	
平成 29 年 9 月 15 日（金）	17 時

8. 入学手続及び納付金

入学確約書を提出した方に対して、入学手続に必要な書類を、平成 30 年 2 月上旬に改めて送付します。入学手続期間内に入学料を納入するとともに必要な書類を提出してください。

(1) 入学手続期間

平成 30 年 3 月 5 日（月）～平成 30 年 3 月 9 日（金）

入学手続書類を持参する場合の受付時間は 9 時～17 時までとします。

郵送による場合は 3 月 9 日（金）17 時までに必着とします。

(2) 入学手続場所

〒390-8621 松本市旭 3-1-1

信州大学学務部学務課内

信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室

Tel 0263-37-2863

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000 円

イ. 授業料（前期）267,900 円（後期）267,900 円

ただし、国費留学生の方は不要です。

(注) 金額は平成 29 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、いかなる理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 入学手続に当たっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、期間内になるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

(5) 提出書類等

本学入学に必要な書類については、入学手続書類送付時に同封します。

9. 長期履修制度について

総合理工学研究科では、働きながら学ぶ大学院生の修学を助成するために長期履修学生制度を設けています。

本制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限(2年)で教育課程を修了できないと考える学生に対し、本人からの申請に基づいて4年間以内の計画的な履修をあらかじめ認めるものです。長期履修を許可された学生は原則として2年間の授業料で履修許可期間の修学が可能となります。

入学手続書類に申請方法等を案内しますので、希望者は申し出てください。

10. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、希望指導教員の確認を得て希望指導教員が所属するキャンパス（「13. 生命医工学専攻指導教員一覧」を参照）が指定する提出期限までに書面（出願希望分野、希望指導教員名、障害等の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

※ 書面の様式は問いませんが、本学の Web サイト（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）から申込様式をダウンロードいただけます。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation.html)

キャンパス	提出期限
長野（工学）キャンパス	平成 29 年 5 月 25 日（木）17 時
伊那キャンパス	平成 29 年 5 月 22 日（月）17 時
上田キャンパス	平成 29 年 6 月 9 日（金）17 時
松本キャンパス	平成 29 年 5 月 19 日（金）17 時

※書類の提出先は、「4. 出願手続」における各キャンパスの「提出先」と同じです。

11. 博士課程学位プログラム

本研究科では、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、修士課程（総合理工学研究科）と博士課程（総合工学系研究科）を一貫して教育する以下のプログラムを実施しています。

◆ファイバールネッサンスを先導するグローバルリーダーの養成プログラム（上田キャンパスのみ）
詳細はプログラムの Web サイトでご確認ください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/project/leading/>

問合せ先

信州大学繊維学部「博士課程教育リーディングプログラム」事務局

〒386-8567 長野県上田市常田 3-15-1

TEL : 0268-21-5309 e-mail : leading@ shinshu-u. ac. jp

◆サステイナブルソサイエティグローバル人材養成プログラム

詳細はプログラムの Web サイトでご確認ください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sustainable-society/>

問合せ先

信州大学大学院「学位プログラム」事務局

〒380-8553 長野県長野市若里 4-17-1

TEL : 026-269-5593 e-mail : gakui_program@ gm.shinshu-u.ac.jp

12. 生命医工学専攻について

【教育課程の特色】

生命・医療・健康・福祉分野の現実課題を系統的に解決できる高度な専門技術者を育成するため、講義による知識修得だけでなく実験・実習や現場でのインターンシップ科目を通じて、課題設定能力、実行力、理解力、課題解決力を修得できる体系的カリキュラムを組んでいます。

学士課程・修士課程6年一貫教育を基本として、理学・工学・繊維学・農学・医学の学士課程で身につけた基礎的な科学技術の素養に基づき、生命医工学領域で活躍する高度専門職業人、研究開発者等に必要とされる高度な知識や研究手法を身につけることを目標としています。これを達成するため、学士課程において理工学分野を学んだ学生には医学・生物学の基礎科目を、保健・生物・農学分野を学んだ学生については理工学系基礎科目を習得させるとともに、各専門分野の教育を行います。専門科目としては、生体医工学分野では、生体工学、ロボット工学などの講義を、生命工学分野では、遺伝子工学、細胞組織工学などの講義を用意しています。また、実践的教育を充実させるために、学内外の施設を利用したインターンシップを実施します。学位論文の作成を中心に、講義、実験・実習、演習などからなるカリキュラムを策定しています。

- (1) 1年次に基礎科目群として理工学系と医学・農学・薬学・生物学系それぞれの出身分野のスキルを補填する授業を開講します。すなわち、理工学系学部からの進学者には医学・生物系基礎科目を、逆に医学・農学・薬学・生物学系学部からの進学者は理工学系基礎科目を開講します。
- (2) 専門科目群として進路に対応した生命工学分野と生体医工学分野の2つのコースのプログラムを用意しています。
- (3) 応用科目として進路に応じて医療機関や医療機器開発企業におけるインターンシップを実施します。
- (4) 異分野融合カリキュラムと人と場所の流動型カリキュラムにより、医学及び理工農学の異分野の大学院生が同じ課題とともに学ぶ教育を実施します。（専攻共通科目：医療倫理学・社会医工学，生命工学分野：力学基礎Ⅰ，生命工学特論，生体医工学分野：生物学基礎Ⅰ，生体医工学特論）
- (5) 分散キャンパスに対応して、附属病院以外の地域の医療機関や医療機器開発企業の協力を得て医療インターンシップを実施することに加えて、教員と学生双方が授業科目の形態に応じて移動する流動型カリキュラムを採用しています。
- (6) SUNS（本学特有の遠隔授業システム）に加えてタブレット端末やインターネットを利用した手法（ICT）を活用して教育効果を保証します。

【修了後の進路】

医療機器開発技術者：

工医学関連企業において新しい医療機器の開発設計者。組織工学・再生医療の技能を備えた技術者。新医薬品開発者（ゲノム創薬，ゲノムオミックス創薬，バイオ創薬）。動物用医薬品開発者。農薬・食品添加物開発者。特定保健用食品（FoSHU）開発者。医療器製造販売，医薬品関連企業において貢献できる人材。

医療機関機器管理者：

病院等医療機関において診断治療機器の改良，メンテナンス，管理等の知識と技能を備えた技術者。臨床工学技師への助言や病院の高度化に資する人材。

生命工学研究者：

組織工学・細胞工学・遺伝子工学等の専門的技術を有し，かつ医療や福祉などの医学的基盤知

識も併せ持つ、境界領域の実践的な生命科学の発展に貢献できる人材。

【開設科目一覧】

科目区分		授業科目の名称	科目区分		授業科目の名称
研究科共通科目		MOT 特論	研究科共通科目		臨床医学概論
		産学連携特別講義			先端科学特別講義
		国際連携特別講義 I			研究者倫理特別講義 (CITI-Japan&講義)
		国際連携特別講義 II			科学技術政策特論
		科学英語			学外特別講義 (長期)
		大学院と社会			学外特別実習 (長期)
専攻共通科目	基礎科目	医療倫理学・社会医工学	専攻共通科目	応用科目	病院インターンシップ 行政・企業インターンシップ
生命工学分野	基礎科目	力学基礎 I	生体医工学分野	基礎科目	生物学基礎 I
		力学基礎 II			生物学基礎 II
	専門科目	生命工学特論		専門科目	生体医工学特論
		先進応用生命科学特論			生体ロボット学特論
		生命情報科学特論			医療ロボット学特論
		先進生命化学特論			生体流体力学特論
		分子生物科学特論			生体マイクロデバイス特論
		生命工学演習 I			生体情報システム学特論
		生命工学演習 II			基礎連続体統計学特論
		生命工学演習 III			動物行動学特論
		生命工学演習 IV			生体材料学特論
		生命工学特別実験 I			バイオメカニクス特論
		生命工学特別実験 II			生体応答学特論
		生命工学特別実験 III			生体計測学特論
		生命工学特別実験 IV			生体医工学演習 I
					生体医工学演習 II
	生体医工学演習 III				
	生体医工学演習 IV				
	生体医工学特別実験 I				
	生体医工学特別実験 II				
	生体医工学特別実験 III				
	生体医工学特別実験 IV				

13. 生命医工学専攻 指導教員一覧

※メールアドレス欄の@（または@cs.）以降は「shinshu-u.ac.jp」です。

※以下の研究指導教員以外にも、授業を担当する教員がいます。

【生命工学分野】**《長野（工学）キャンパス》**

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域（分野）	専門領域の内容
天野 良彦	教授	学術研究院 工学系	yoamano@	生物化学	酵素, 担子菌, セルロース, セルラーゼ, 酸化還元酵素
片岡 正和	准教授	学術研究院 工学系	mars@	分子遺伝学, システム 生物学, 合成生物学	合成生物学・システムバイ オロジー・前シナプス機 構・ゲノム生物学
阿部 誠	准教授	学術研究院 工学系	abe@cs.	生体医工学	光電容積脈波, 自律神経活 動
水野 正浩	准教授	学術研究院 工学系	m-mizuno@	タンパク質工学	タンパク質立体構造, 酵素 化学, セルロース
金山 直樹	准教授	信大・理研 連携研究室	nkanayama@	高分子化学, 生体材料 学, コロイド・界面化 学	生体機能材料, 核酸、ナノ 粒子

《伊那キャンパス》

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域（分野）	専門領域の内容
鏡味 裕	教授	学術研究院 農学系	kagami@	発生工学	胚性幹細胞, キメラ動物
藤井 博	教授	学術研究院 農学系	hfujii@	生化学, 分子生物学	ゲノム発現機能制御, 分子 細胞生物学
保坂 毅	准教授	学術研究院 農学系	thosaka@	応用分子微生物学	リボゾーム工学, 抗生物質 学, 薬剤耐性機構に関する 生理・遺伝学
米倉 真一	准教授	学術研究院 農学系	yonekura@	動物生理学	細胞生理・制御, 神経科学
伊原 正喜	助教	学術研究院 農学系	m_ihara@	蛋白質工学, 藻類バイ オリファイナリー	酵素の改良, 代謝工学, 藻 類育種

【生体医工学分野】**《上田キャンパス》**

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域（分野）	専門領域の内容
小林 俊一	教授	学術研究院 繊維学系	shukoba@	知能機械学, 機械シ ステム, 流体工学, 医 用生体工学, 生体材 料学	バイオメカニクス, 生物流 体力学, バイオミメティク ス, ロボティクス
西川 敦	教授	学術研究院 繊維学系	nishikawa@	医用システム, 制御 工学, 知能機械学, 機 械システム	メディカルロボティクス, バイオリボティクス, バイ オメカトロニクス

山口 昌樹	教授	学術研究院 繊維学系	masakiy@	生体医工学, ストレ ス科学	バイオセンサ, バイオミメ ティクス
秋山 佳丈	准教授	学術研究院 繊維学系	aki@	知能機械学, 機械シ ステム, ナノマイク ロシステム, 生体医 工学	バイオハイブリッド工学, 細胞生物学
小関 道彦	准教授	学術研究院 繊維学系	koseki@	生体医工学, 生体材 料学	生体計測学, 生体情報シス テム
Pataky Todd Colin	准教授	学術研究院 繊維学系	tpataky@	生体医工学, 生体材 料学	バイオメカニクス, 機能画 像化, 統計的パラメトリッ クマッピング, デジタル画 像処理
森山 徹	准教授	学術研究院 繊維学系	toru@	比較認知科学, 動物 行動学, 心と意識の 科学	生体計測学, 認知ロボット 学
塚原 淳	助教	学術研究院 繊維学系	a_tsukahara @	リハビリテーション 科学, 福祉工学	ウェアラブルロボット, リ ハビリテーション科学, 福 祉工学

《松本キャンパス [理学部]》

氏名	職位	所属	メール アドレス	専門領域 (分野)	専門領域の内容
竹内 あかり	助教	学術研究院 理学系	taakari@	無機化学, 生体材料学	セラミックス系生体材料の 設計・合成とその機能評価

《松本キャンパス [医学部]》

氏名	職位	所属	メール アドレス	専門領域 (分野)	専門領域の内容
齋藤 直人	教授	学術研究院 保健学系	saitoko@	運動機能学, 生体材 料学	整形外科学, リハビリテー ション医学, バイオテクノ ロジー, 生体材料, 医療機器
杉本 光公	教授	学術研究院 総合人間科 学系	sugi_26@	健康科学, 運動生理 学, バイオメカニク ス	高齢者の健康問題, 生涯ス ポーツの習慣化, バイオメ カニクス
羽二生 久夫	准教授	学術研究院 医学系	hhaniu@	生理学, 生化学, 臨床 検査学	生体安全性評価, バイオマ テリアル, 個人間差, 骨再 生, 認知症治療薬開発

14. その他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に2年以上在学し、専攻の所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した方には、修士（医工学）の学位が授与されます。

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) お問い合わせ

入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「提出先」にお問い合わせください。